

第71回 AIST・筑波大学・TCIベンチャー技術発表会のお知らせ

主催 筑波大学・産業技術総合研究所・(株)つくば研究支援センター

筑波研究学園都市の大学・研究所・地元ベンチャー企業等の技術交流及び活性化を目的とし、AIST/筑波大学/TCIベンチャー技術発表会を下記要領にて開催いたします。

- 1 日時 平成30年7月20日(金) 14:00~15:00
- 2 場所 つくば研究支援センター 研修室B (つくば市千現2丁目1番6)

Program

午後2時00分から2時30分

高精度マーカによる簡易画像計測と産業応用

高精度マーカは、産総研開発の新しい画像計測ツールです。従来のARマーカと同様、単眼カメラで撮影して位置姿勢を計測する白黒平面パターンですが、角度によって見た目が変化する特殊構造(LEAG: Lenticular Angle Gauge)を導入したことで10倍以上の高精度化を実現し、計測、ロボット制御、拡張現実(AR)、測位等、さまざまな分野への応用が期待されています。このたび、高精度マーカ技術の普及を目的とした会社(リーグソリューションズ株式会社)を設立しました。今年7月より、産総研技術移転ベンチャーとして高精度マーカのソフトウェア販売を中心に事業を開始します。今回は、高精度マーカ技術とその産業応用、および事業も含めた今後の展望をご紹介します。

発表者: リーグソリューションズ株式会社 技術顧問 田中 秀幸 氏
(産業技術総合研究所 ロボットイノベーション研究センター 主任研究員)

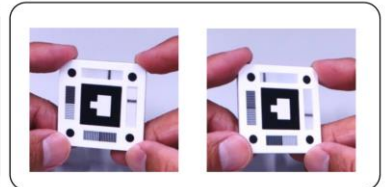
高精度マーカ



LEAGの構造



マーカ姿勢に応じたLEAGのパターン変化



高精度マーカの
応用分野の例



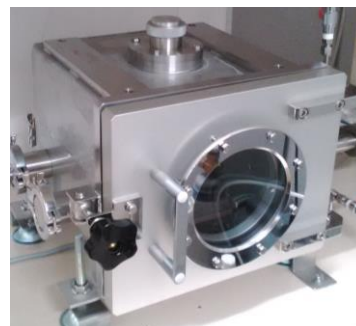
午後2時30分から3時00分

熱電発電の本格実用に向けて

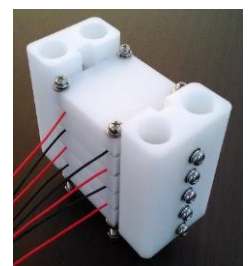
弊社は、未利用のエネルギーを有効活用し、皆様の生活に浸透できる技術を目指して、産総研・熱電変換グループの成果物を中心に、熱電変換技術の研究に欠かすことのないオリジナルの測定装置の設計、製造、販売を行っております。その中で生まれた、多目的真空ボックスは大変好評で、理工学系実験のアイテムとしても注目を浴びています。また当分野の発展に必要な応用製品の試作品検討も対応しております。産総研ライセンス商品のスタック型熱電発電ユニットは、優れた拡張性と低コスト化要素を持った意欲的な発電デバイスとして、様々な分野からの問合せがある製品です。当日は、弊社紹介と熱電発電の最新情報を発表致します。

発表者: 株式会社モットイナイ・エナジー
代表取締役 西当 弘隆 氏

URL: <http://mottainai-energy.com/>



多目的真空ボックス B1061



スタック型熱電発電ユニット
U3104HD



スタック型熱電発電ユニット
U31110HD

■申込方法: 会社名・所属・氏名・連絡先をE-mail: venture@tsukuba-tci.co.jp までご連絡下さい。

つくば研究支援センター 担当: 石塚・後藤 TEL: 029-858-6000

※E-mail アドレスを変更しました。